

東京国際空港 短期測定における航空機騒音測定結果 (令和3年12月19日~12月25日)

【短期測定結果】野田市立中央小学校

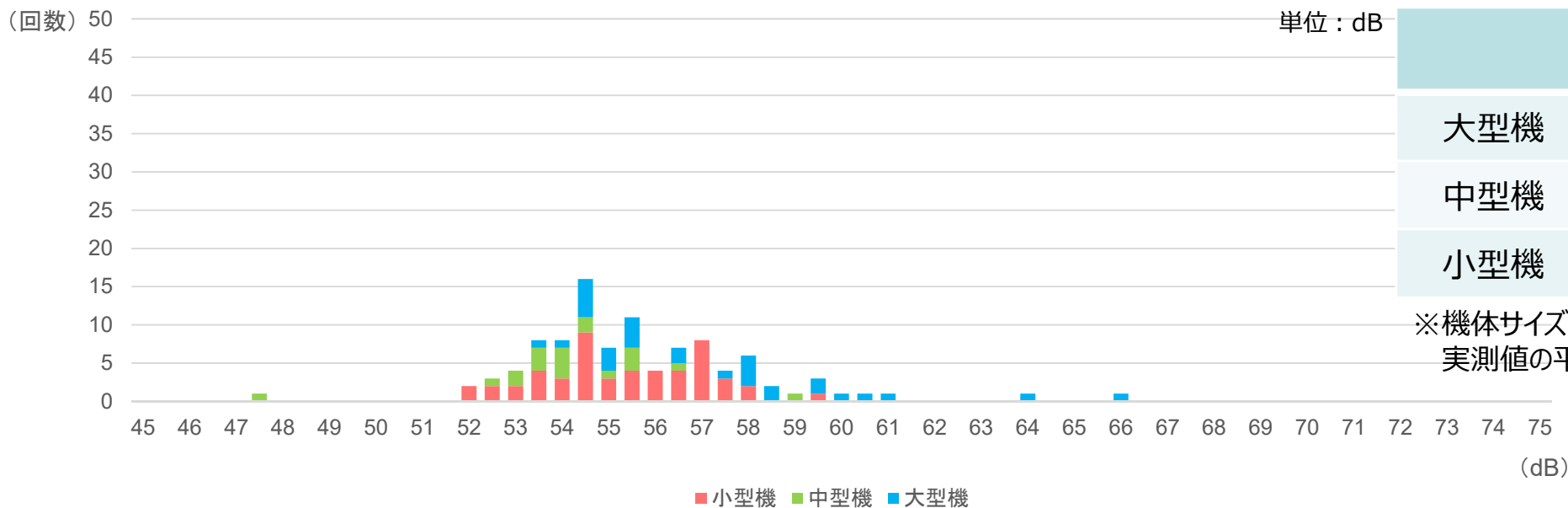
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路北風離陸経路付近に位置する。
- ・A滑走路新飛行経路南風着陸経路付近に位置する。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。

騒音発生回数：100



騒音環境と航空機騒音の程度について

騒音レベル (L Amax [dB (デシベル)])

- 電車のガード下 100dB
- 大声、騒々しい工場、パチンコ店 90dB
- 幹線道際、掃除機、騒々しい街頭 70~80dB
- 街路沿いの住宅街 65~75dB
- 通常の話し声 50~70dB
- 静かな事務所内 50dB
- 静かな室内、ささやき声、深夜の住宅街 30~40dB
- 耳で聞こえる限界 0dB

飛行機の音 ※2 60~80dB

※1 デシベルとは、音の強さを示す単位（音圧）。上図は、騒音レベル (L_A[dB]) での瞬間最大レベルを示したもの。
 ※2 飛行機の音は、概ね着陸時で1000ft（約305m）、離陸時で2000ft（約610m）以上の高度で航行する場合のピーク騒音

(一財) 空港振興・環境整備支援機構資料より国土交通省作成

単位：dB	実測値の平均
大型機	58.7
中型機	54.9
小型機	55.9

※機体サイズを区別せず算出した実測値の平均：56.8dB

測定日	12/19	12/20	12/21	12/22	12/23	12/24	12/25	平均
Lden	33.4	30.3	21.1	29.4	24.8	31.1	37.0	31.9

Lden：航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標

【短期測定結果】千葉市みやこ図書館

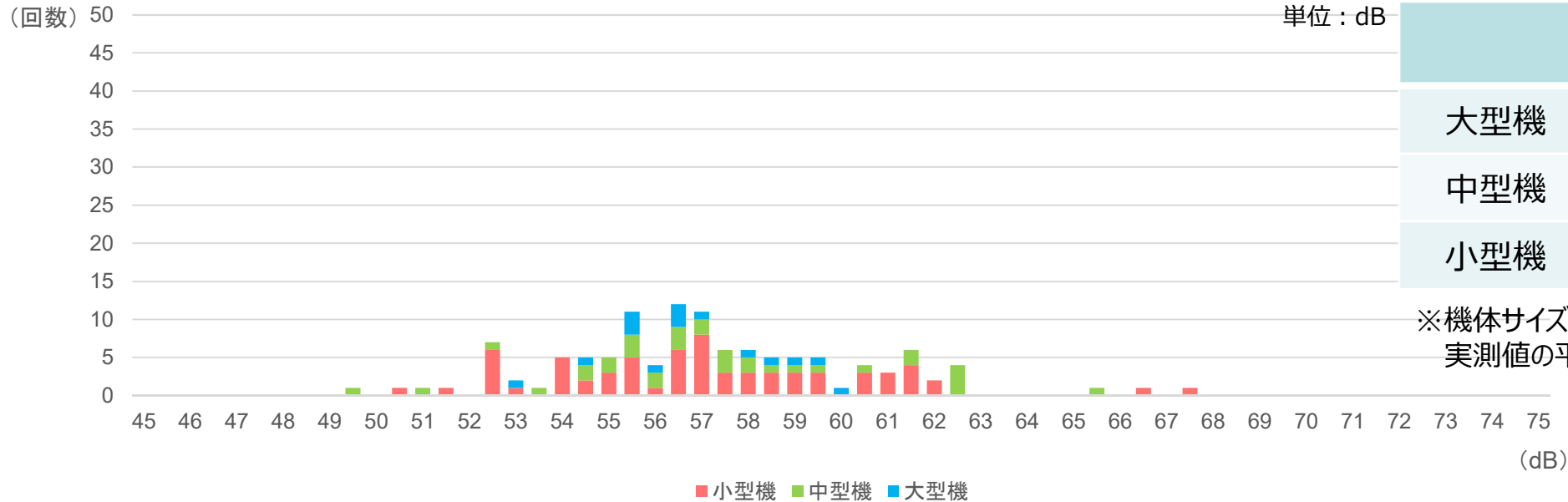
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・B滑走路南風好天時着陸経路のほぼ直下に位置する。
- ・C及びA滑走路北風着陸経路付近に位置する。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。

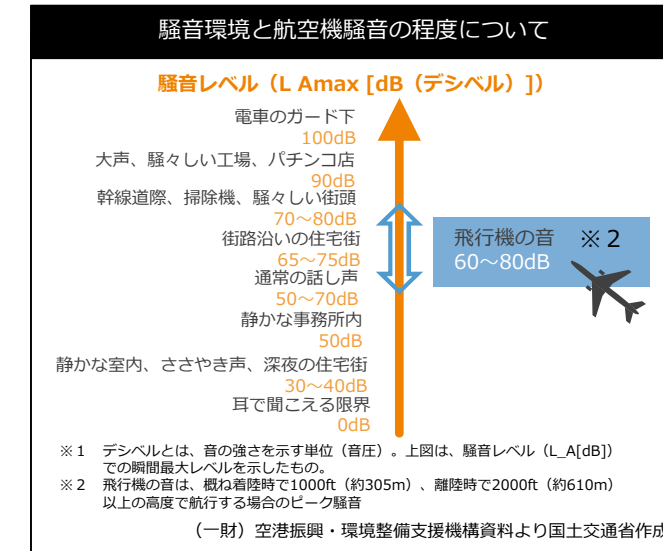
騒音発生回数：117



単位：dB

	実測値の平均
大型機	57.4
中型機	59.1
小型機	58.8

※機体サイズを区別せず算出した実測値の平均：58.8dB



測定日	12/19	12/20	12/21	12/22	12/23	12/24	12/25	平均
Lden	31.8	27.3	25.7	34.1	45.8	33.3	42.1	39.5

Lden：航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標

【短期測定結果】千葉市立仁戸名小学校

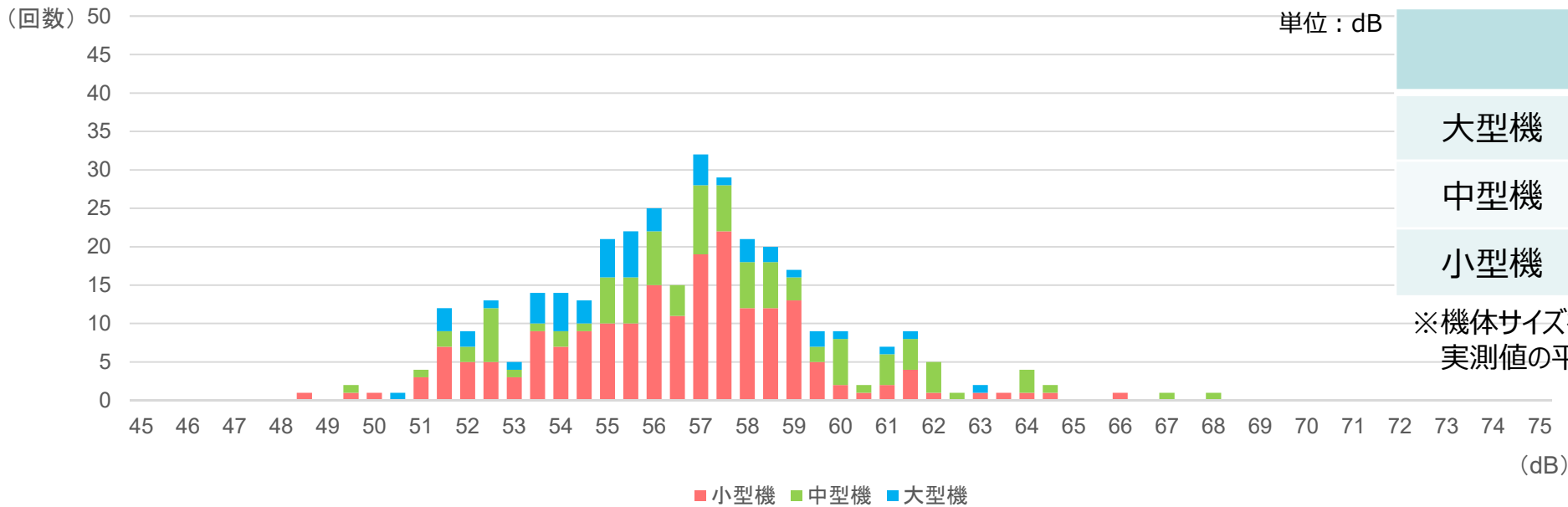
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・B滑走路南風好天時着陸経路の側方500m程度に位置する。
- ・C及びA滑走路北風着陸経路付近に位置する。

○実測値の分布

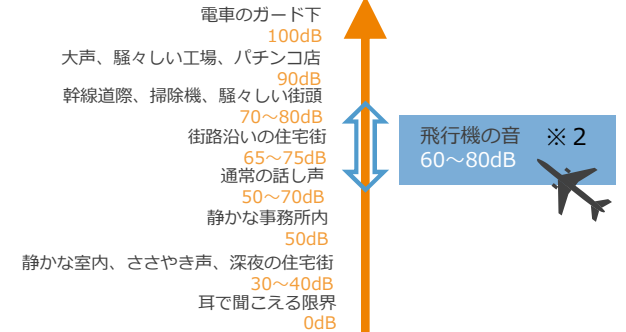
実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。

騒音発生回数：345



騒音環境と航空機騒音の程度について

騒音レベル (L Amax [dB (デシベル)])



※1 デシベルとは、音の強さを示す単位（音圧）。上図は、騒音レベル (L_A[dB]) での瞬間最大レベルを示したもの。

※2 飛行機の音は、概ね着陸時で1000ft（約305m）、離陸時で2000ft（約610m）以上の高度で航行する場合のピーク騒音

（一財）空港振興・環境整備支援機構資料より国土交通省作成

単位：dB	実測値の平均
大型機	56.8
中型機	59.3
小型機	57.6

※機体サイズを区別せず算出した実測値の平均：58.0dB

測定日	12/19	12/20	12/21	12/22	12/23	12/24	12/25	平均
Lden	35.1	35.4	32.8	36.0	48.9	36.2	42.8	42.1

Lden：航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標

【短期測定結果】四街道市立四街道西中学校

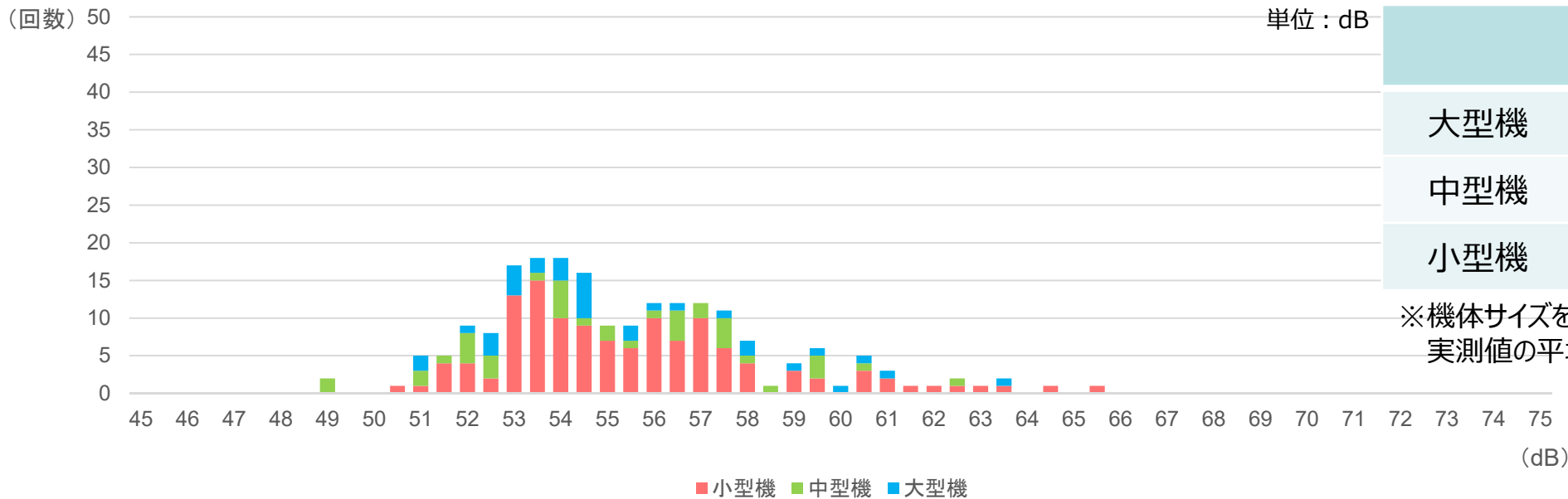
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・B及びD滑走路南風好天時着陸経路下付近に位置する。
- ・C及びA滑走路北風着陸経路下付近に位置する。
- ・B滑走路南風悪天時着陸経路の付近に位置する。
- ・本測定時には南風悪天運用は行われていない。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）
ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。

騒音発生回数：200



単位：dB

	実測値の平均
大型機	56.8
中型機	56.4
小型機	57.0

※機体サイズを区別せず算出した
実測値の平均：56.9dB

騒音環境と航空機騒音の程度について

騒音レベル (L Amax [dB (デシベル)])

- 電車のガード下 100dB
- 大声、騒々しい工場、パチンコ店 90dB
- 幹線道際、掃除機、騒々しい街頭 70~80dB
- 街路沿いの住宅街 65~75dB
- 通常の話し声 50~70dB
- 静かな事務所内 50dB
- 静かな室内、ささやき声、深夜の住宅街 30~40dB
- 耳で聞こえる限界 0dB

飛行機の音 ※2 60~80dB

※1 デシベルとは、音の強さを示す単位（音圧）。上図は、騒音レベル (L_A[dB]) での瞬間最大レベルを示したもの。
 ※2 飛行機の音は、概ね着陸時で1000ft (約305m)、離陸時で2000ft (約610m) 以上の高度で航行する場合のピーク騒音

(一財) 空港振興・環境整備支援機構資料より国土交通省作成

測定日	12/19	12/20	12/21	12/22	12/23	12/24	12/25	平均
Lden	35.6	33.6	32.8	34.5	27.7	38.2	42.9	37.3

Lden：航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標

【短期測定結果】松戸市立中部小学校

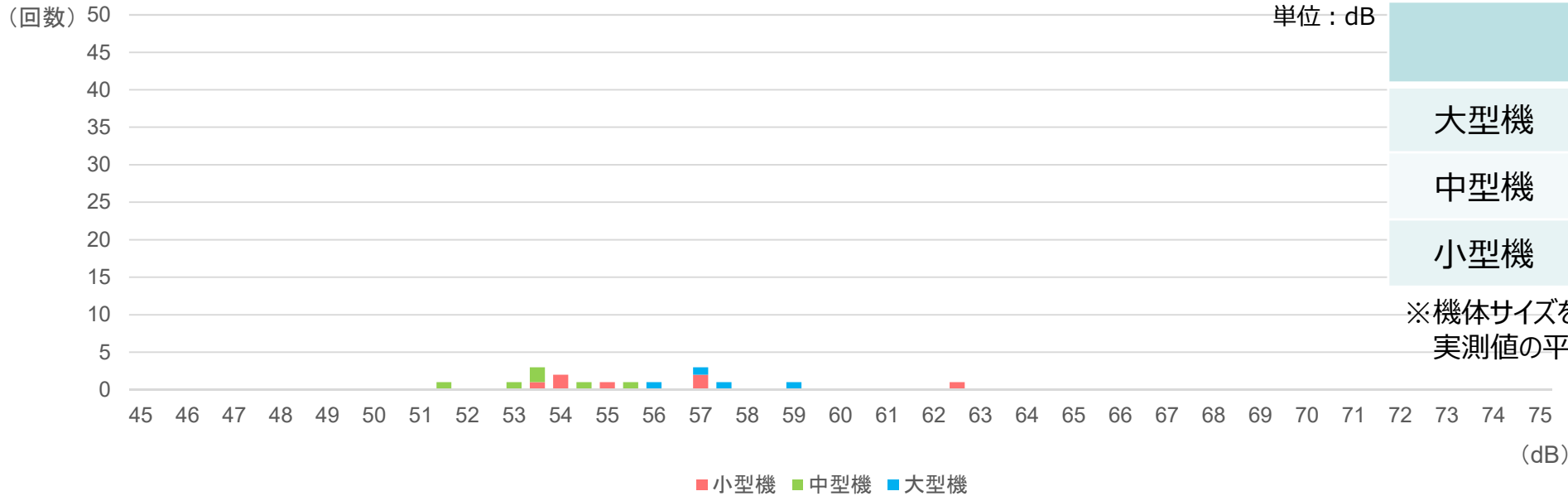
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路南風新飛行経路着陸経路付近に位置する。
- ・C滑走路南風離陸経路付近に位置する。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。

騒音発生回数：17



単位：dB	実測値の平均
大型機	57.7
中型機	53.9
小型機	57.6

※機体サイズを区別せず算出した実測値の平均：56.6dB

騒音環境と航空機騒音の程度について

騒音レベル (L Amax [dB (デシベル)])

- 電車のガード下 100dB
- 大声、騒々しい工場、パチンコ店 90dB
- 幹線道際、掃除機、騒々しい街頭 70~80dB
- 街路沿いの住宅街 65~75dB
- 通常の話し声 50~70dB
- 静かな事務所内 50dB
- 静かな室内、ささやき声、深夜の住宅街 30~40dB
- 耳で聞こえる限界 0dB

飛行機の声 ※2 60~80dB

※1 デシベルとは、音の強さを示す単位（音圧）。上図は、騒音レベル (L_A[dB]) での瞬間最大レベルを示したもの。
 ※2 飛行機の声は、概ね着陸時で1000ft（約305m）、離陸時で2000ft（約610m）以上の高度で航行する場合のピーク騒音

(一財) 空港振興・環境整備支援機構資料より国土交通省作成

測定日	12/19	12/20	12/21	12/22	12/23	12/24	12/25	平均
Lden	28.9	15.0	-	24.1	-	17.7	28.0	24.0

Lden：航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標

【短期測定結果】松戸市東部クリーンセンター

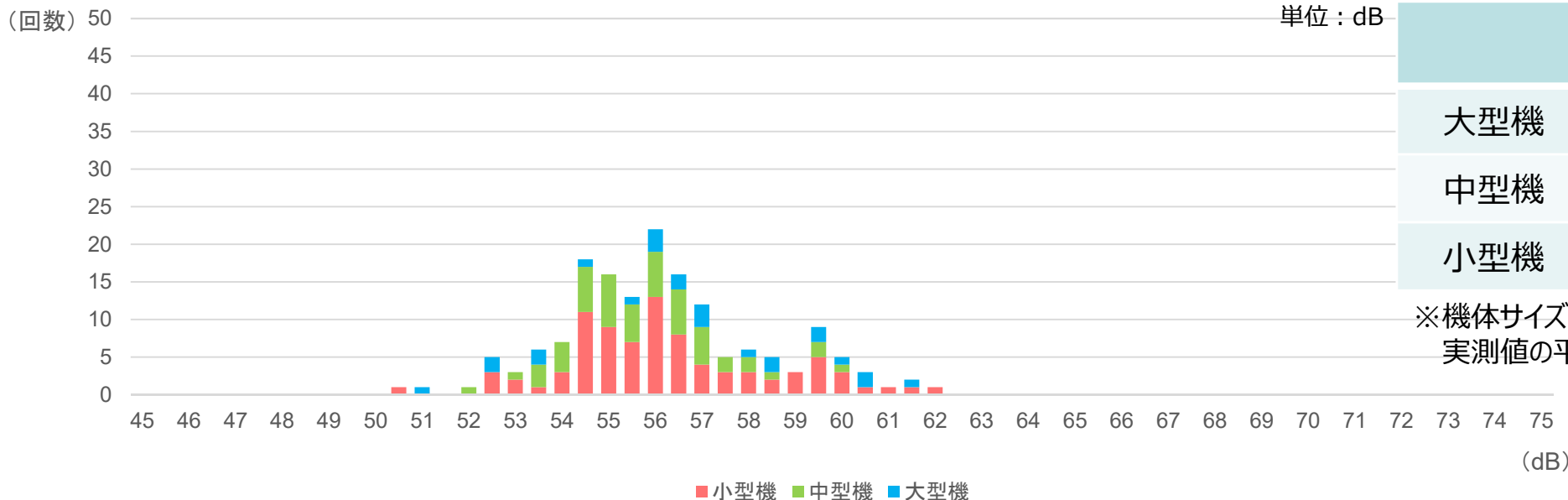
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路南風及び北風離陸経路付近に位置する。
- ・C滑走路南風新飛行経路着陸経路付近に位置する。
- ・B滑走路南風悪天時着陸経路の付近に位置する。
- ・本測定時には南風悪天運用は行われていない。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）
ごとにその発生回数をお示すると、以下のとおり。

騒音発生回数：162



騒音環境と航空機騒音の程度について

騒音レベル (L Amax [dB (デシベル)])

- 電車のガード下 100dB
- 大声、騒々しい工場、パチンコ店 90dB
- 幹線道際、掃除機、騒々しい街頭 70~80dB
- 街路沿いの住宅街 65~75dB
- 通常の話し声 50~70dB
- 静かな事務所内 50dB
- 静かな室内、ささやき声、深夜の住宅街 30~40dB
- 耳で聞こえる限界 0dB

↑ 飛行機の音 ※2 60~80dB

※1 デシベルとは、音の強さを示す単位（音圧）。上図は、騒音レベル (L_A[dB]) での瞬間最大レベルを示したもの。
 ※2 飛行機の音は、概ね着陸時で1000ft（約305m）、離陸時で2000ft（約610m）以上の高度で航行する場合のピーク騒音

(一財) 空港振興・環境整備支援機構資料より国土交通省作成

単位：dB	実測値の平均
大型機	57.7
中型機	56.3
小型機	57.0

※機体サイズを区別せず算出した
実測値の平均：56.9dB

測定日	12/19	12/20	12/21	12/22	12/23	12/24	12/25	平均
Lden	38.1	34.0	30.3	36.0	34.5	38.4	41.9	37.5

Lden：航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標

【短期測定結果】千葉市立おゆみ野南中学校

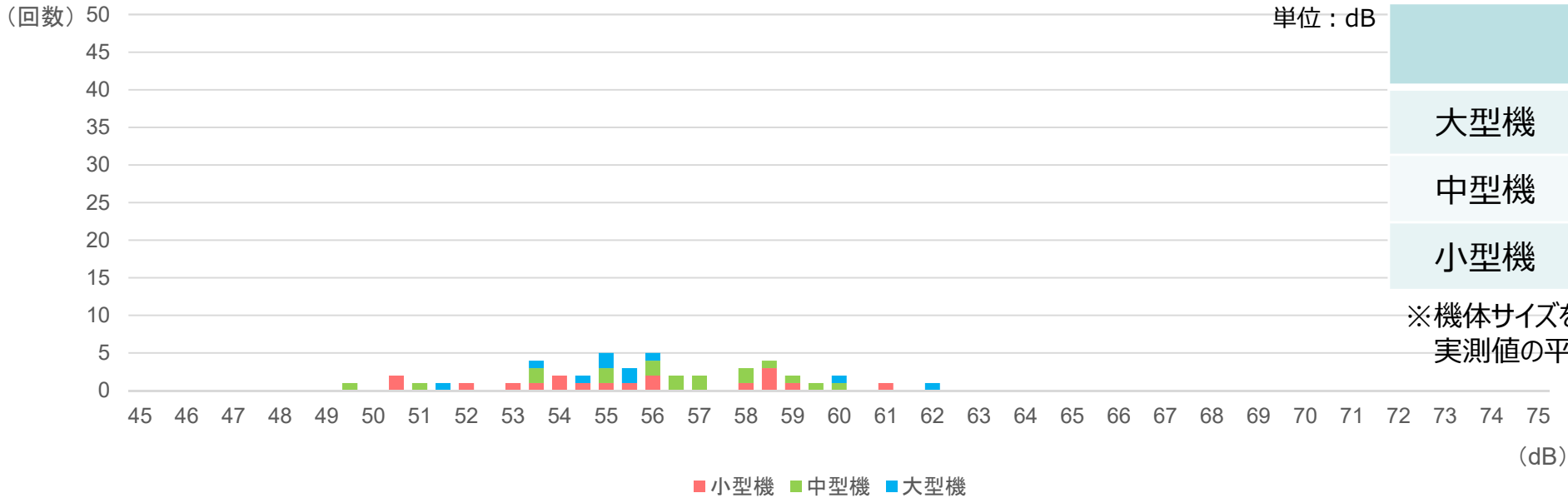
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・B滑走路南風好天時着陸経路のほぼ直下に位置する。
- ・C及びA滑走路北風着陸経路付近に位置する。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。

騒音発生回数：46



騒音環境と航空機騒音の程度について

騒音レベル (L Amax [dB (デシベル)])

- 電車のガード下 100dB
- 大声、騒々しい工場、パチンコ店 90dB
- 幹線道際、掃除機、騒々しい街頭 70~80dB
- 街路沿いの住宅街 65~75dB
- 通常の話し声 50~70dB
- 静かな事務所内 50dB
- 静かな室内、ささやき声、深夜の住宅街 30~40dB
- 耳で聞こえる限界 0dB

飛行機の声 ※2 60~80dB

※1 デシベルとは、音の強さを示す単位（音圧）。上図は、騒音レベル (L_A[dB]) での瞬間最大レベルを示したもの。
 ※2 飛行機の声は、概ね着陸時で1000ft（約305m）、離陸時で2000ft（約610m）以上の高度で航行する場合のピーク騒音

(一財) 空港振興・環境整備支援機構資料より国土交通省作成

単位：dB	実測値の平均
大型機	57.1
中型機	57.0
小型機	56.6

※機体サイズを区別せず算出した実測値の平均：56.9dB

測定日	12/19	12/20	12/21	12/22	12/23	12/24	12/25	平均
Lden	25.7	23.0	23.7	30.5	41.3	-	32.1	33.9

Lden：航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標